

Information

8月9日(火) 6日と8日は開演13:40(開場13:10)、4,5,6,7,9日は、開演18:40(開場18:10)「戦後60周年記念IMAGINE21プロデュース2005『再開21』」場所:東京・新宿 紀伊国屋ザンシアター(電話:03-5361-3321)作・演出:渡辺義治 入場料:一般が5,500円(当日券は500円増、ほかに指定席もあり。)申し込み先はIMAGINE21(電話&FAX:042-383-3667)へ

8月14日(日) 13:00~16:00(開場2:00)「8・14大阪大空襲60年『今、大阪から世界に平和を発信する』大集会」場所:大阪・アピオ大阪・小ホール(JR大阪環状線または大阪地下鉄「森ノ宮」下車 電話:06-6941-6332) 話す人:鶴見俊輔、澤地久枝、なだいなだ、小田実 主催:市民の意見30・関西(電話:0729-98-1113 北川靖一郎)

8月15日(月) 9:45~(開場9:15)「敗戦60周年8・15平和行動」場所:東京・日本教育会館8階会議室 集会後に靖国神社周辺を平和行進 講演:進藤栄一(筑波大学名誉教授) 主催:平和遺族会全国連絡会 連絡先:国立市富士見台1-7、1-11-108 西川重則方(電話:042-574-9210)

8月15日(月) 13:15~「敗戦60年の靖国と天皇制を問う8・15集会とデモ」場所:東京・全水道会館大会議室(JR水道橋駅そば)集会後にデモ 講演:川村湊(文芸批評家、法政大学教員、加々美光行(現代中国論、愛知大学教員) 資料代:500円 主催:同集会実行委員会 よびかけ:反天皇制運動連絡会、昭和天皇記念館建設阻止団、「日の丸・君が代」強制反対の意思表示の会ほか 連絡先:東京都新宿区上落合3-15-1-301 落合BOX(電話:090-3438-0263)

8月15日(月) 13:00~17:00(開場12:

30)「市民文化フォーラム 8・15集会」場所:東京・一ツ橋、日本教育会館3階ホール 基調講演:日高六郎 ほかに、シンポジウムなど(参加:海老坂武、渡辺厚子、杉田敦、姜尚中、遠藤裕未、小倉利丸など) 参加費:1000円 主催:市民文化フォーラム(連絡先電話 03-3609-7689 柴田、045-317-3325 伊藤)

日付不定 「ありうる不測の事態に備えて」 自衛隊がイラクで殺し、殺された時(あるいはそれに準じた問題が起こった場合)の行動。

□全国一斉行動 ●その直後の日曜日→地域での行動・集会●次週の土曜日→全国集会

□特に東京では ●その日(日本時間の15時までなら、その日の18時から衆議院第2議員会館前集合、それ以降なら翌日18時から衆議院第2議員会館前集合)連続3日→首相官邸への抗議行動→座り込みなど 呼びかけ:WORLD PEACE NOW (この行動が始まったら、この件の問合せ:070-5212-0275)

日付不定 「首相の靖国参拝強行への緊急抗議行動」 首相が靖国参拝を強行したとき、その翌日正午に首相官邸前で緊急の抗議行動。ただし参拝の翌日が土・日・祝日なら、最も近い平日の同時刻に行なう。集合場所:衆議院議員面会所 呼びかけ団体:平和遺族会全国連絡会ほか 問合せ先:西川重則(電話&FAX:042-574-9210)

毎週月曜日 18:30~ 辺野古へのボーリング調査を許すな! 防衛庁抗議行動 場所:東京、防衛庁前(総武線市ヶ谷駅下車5分) 主催:辺野古への海上基地建設・ボーリング調査を許さない実行委(電話:090-3910-4140)

毎週土曜日 18:00~19:00 新宿西口地下広場での反戦意思表示行動が続いています。

(9月の日程はほとんど未定。)

【表紙のきり絵について】 学徒動員の記録から

金子 静枝

8月が近づくと、平和を守ろうという催しものも多くなりますが、憲法九条は厄介者あつかい、戦争を始めた人たちも神さまになった戦後60年目の夏です。

私が女学生の3年の4月、学徒勤労動員令が発令され、クラスごと中島飛行機武蔵野工場に動員されました。ゼロ戦のエンジンを作る5万人の大軍需工場でした。

入所式には動員された各中学校の男女生徒を前に、軍服の監督官が「ここは東洋一の工場だ! みんな戦地の兵隊さんに負けないようにしっかり生産をあげよう」と喝を入れました。

生徒は15歳前後、旋盤に手が届かない生徒はミカン箱に乗って、8時間の3交代で、下着まで油まみれになって、深夜までも働きました。しかし、その大工場も10月24日の空襲から、アメリカのB29の大編隊に集中攻撃されて壊滅、敗戦を迎えました。

犠牲者は220名。うち学徒17名でした。

いま、武蔵野の戦争遺跡を記録する会に参加して、資料を見たり、話を聞いて実態がよく理解でき、証言も本にまとめられました。この絵はその本の表紙になったものです。

1944年12月3日に、防空壕が直撃されて、都立五商の生徒が10名亡くなりました。その帰り道、人魂のように黄リンの燃える火が見えがくれに隊列を追ってきたそうです。

「一緒に帰ってきたんだよなア!」と語ってくれました。

(かねこ・しずえ、きり絵作家)

(編集部注:上記の本『証言・学徒勤労動員』1000円のお申し込みは、042-924-6482、牛田方まで)